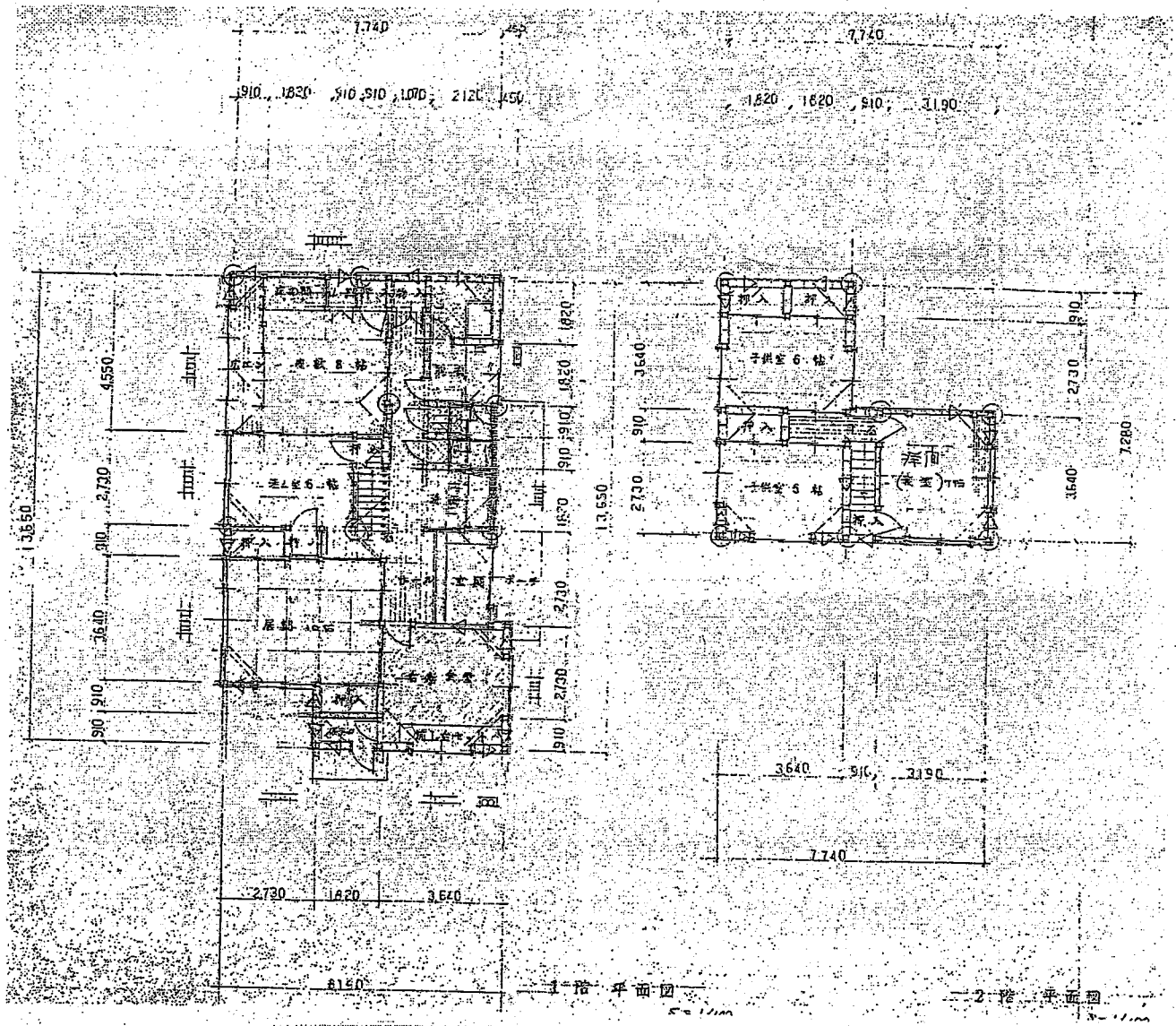
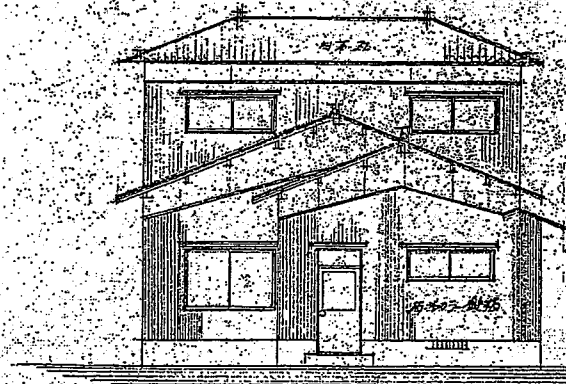


できる限り添付していただきたいもの

平面图



立面图



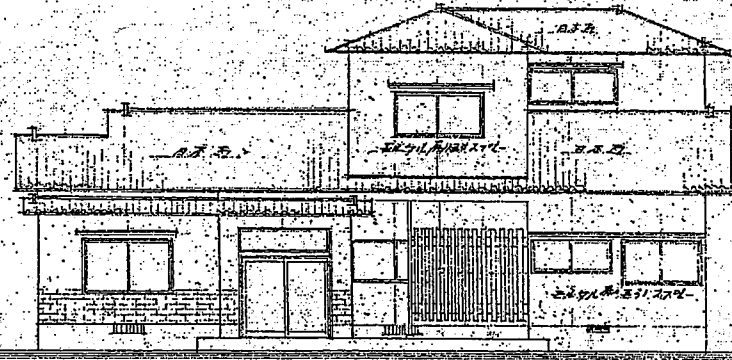
外部位上

屋根 日本瓦 勾配 4/10 庇 75 全周
 引込 両端部 板石 20 側壁 90 1/2 20 7/16 貼
 軒 75 下 80 2 貼
 柱 宇板 2
 基礎 コンクリート 基礎 2 50 20 6 貼引

内部位上

台所 板 化粧石 貼板 (寸 1025 貼)
 床 下 板 板石 (寸 1025 貼)
 浴室 217 貼
 和 24 4 全 3 7 5 P. 1 貼 2 1 4 貼
 洋 7 4 1 2 5 2 1 7 4 貼 (寸 1025 貼)

外立面图 S=1/100



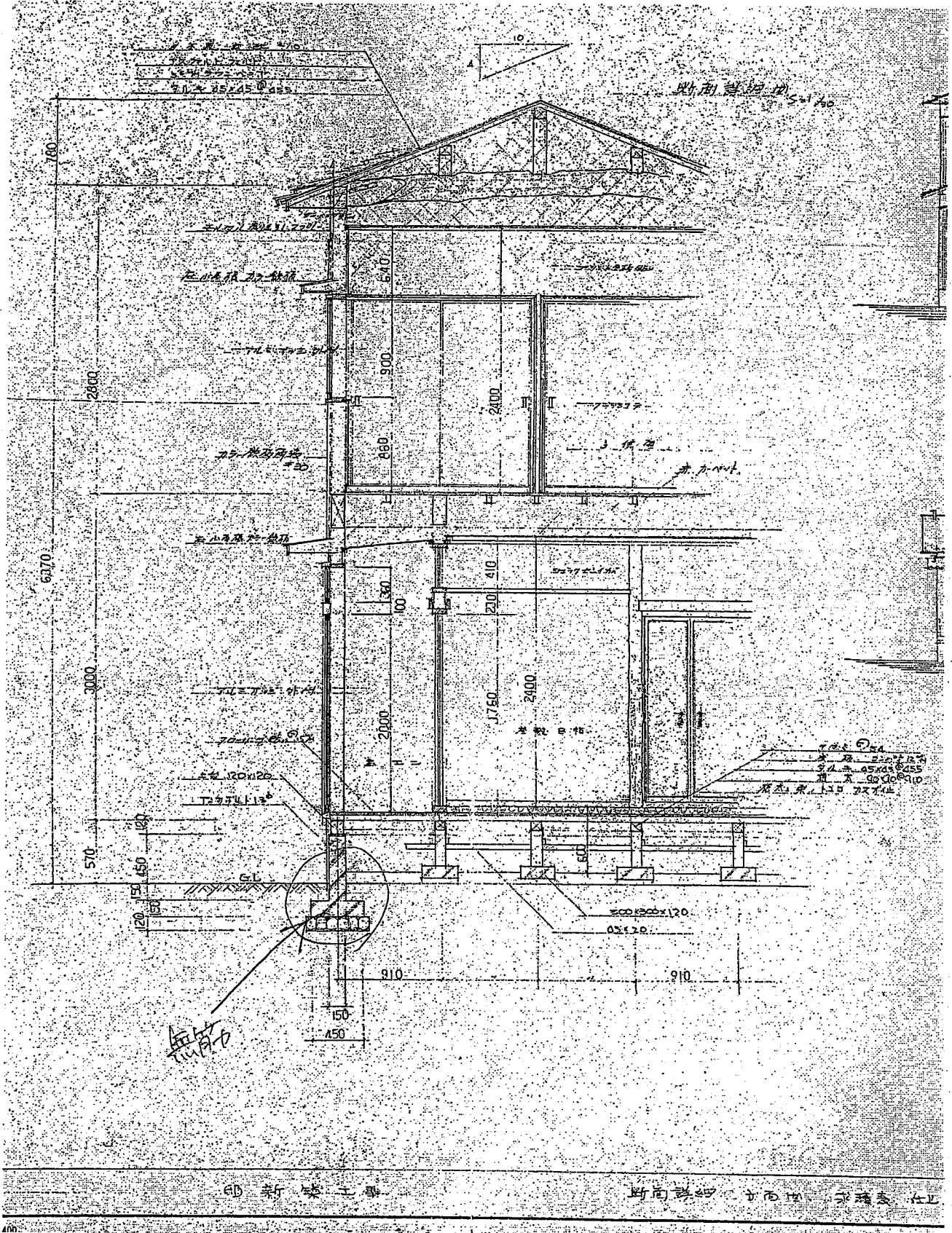
内立面图 S=1/100

①
 26.9 x 127 x 1/2
 26.9 x 45 x 1/2
 28.5 x 1.8 x 1/2
 28.5 x 8.4 x 1/2
 11.3 x 3.5 x 1/2
 4.2 x 1.8 x 1/2
 4.2 x 1.8 x 1/2
 外立面

序号	算式	面積
①	26.9 x 127 x 1/2 =	170.815
②	26.9 x 45 x 1/2 =	60.525
③	28.5 x 1.8 x 1/2 =	25.65
④	28.5 x 8.4 x 1/2 =	119.7
⑤	11.3 x 3.5 x 1/2 =	19.775
⑥	4.2 x 1.8 x 1/2 =	3.78
⑦	4.2 x 1.8 x 1/2 =	3.78
合 計		404.025

1 階 床 面積	99.008
2 階 床 面積	41.423
延 床 面積	140.431
平 築 面積	111.065

矩計圖



GD 新築工事

斷面線 1:100 示筋表 1:1

確認通知書

第1号様式(B)

副

確認通知書 (建築物)

※ 確認通知書
この申請書および添付図書に記載の建築物の計画は、当該建築物の敷地、構造及び建築設備に関する法律並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合することを確認しましたので、通知します。

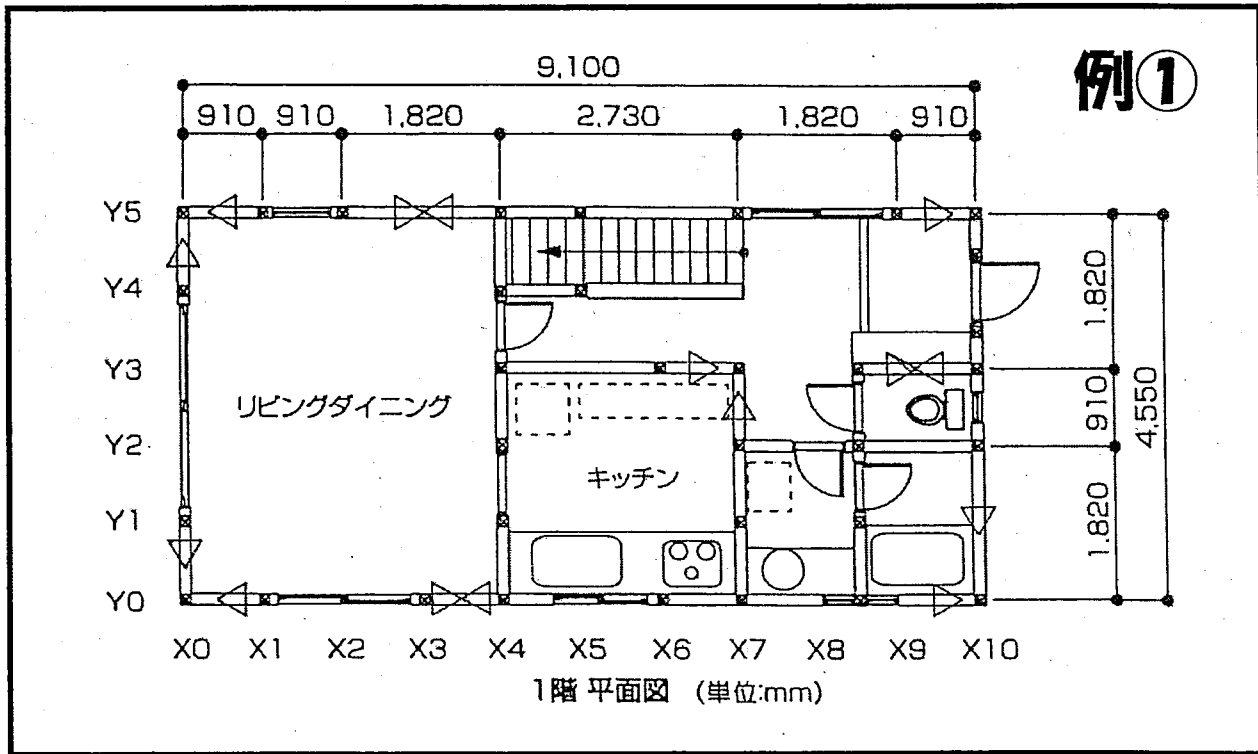
確認番号 第 52.5.7 号 建築主事
確認年月日 昭和 52 年 5 月 7 日

1. 建築主住所氏名	石川 卓			電話			
2. 代理者資格名 住所氏名 建築士事務所名	() 級建築士 () 登録第	号	電話	番			
3. 設計者資格名 住所氏名 建築士事務所名	(/) 級建築士 () 登録第	号	電話	番			
4. 工事監理者資格住所氏名 建築士事務所名	() 級建築士 () 登録第	号	電話	番			
5. 工事施工者住所氏名	許可番号 石川県知事許可() 第			号	電話		
6. 敷地の位置	イ. 地名番号 ロ. 用途地域 ハ. 防火地域 防火、準防火、 <u>特定</u>						
7. 主要用途	専用住宅		8. 工事種別	増築、改築、移転、用途変更、大規模の修繕、大規模の模様替			
9. 敷地面積	申請部分	申請以外の部分	合計	12. 敷地面積との比			
10. 建築面積	111.065		111.065	建ぺい率 27.5 < 60 %			
11. 延べ面積	(140.431)	()	(140.431)	容積率 44.8 < 200 %			
13. 工事着手予定日	昭和 52 年 5 月 20 日		14. 工事完了予定日	昭和 52 年 10 月 20 日			
15. その他必要な事項							
16. 建築物別概要(第 号)	イ. 用途	専用住宅			ニ. 屋根	日本瓦 勾配 4/10	
	ロ. 工事種別	新築			ホ. 外壁	角波形鉄板 1部 セルビウム	
	ハ. 構造	不造			ヘ. 軒裏	カラーバネ	
	階別	1 階	2 階	階	階	階	合計
	ト. 申請部分	99.008	41.423				140.431
	チ. 床面積	99.008	41.423				140.431
	リ. 柱の小径	120x120	120x120				7150
	ニ. 横架材間の垂直距離	2670	2520				6370
	ノ. 階の高さ	3.000					600
	ル. 居室の天井の高さ	2400	2400				便所の床取(改良)
タ. 建築設備の種類	電気 給排水 衛生設備						

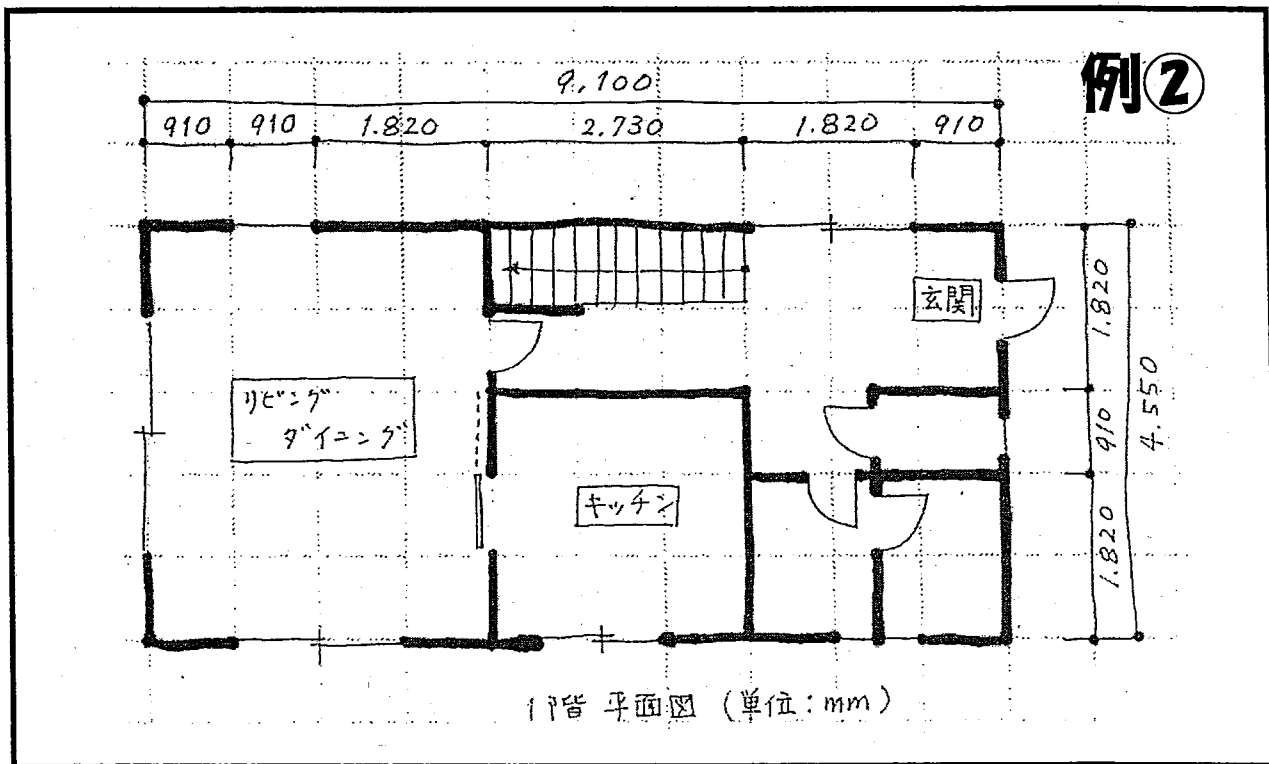
注意 申請建築物が2以上の場合は建築物ごと(延べ面積が10平方メートル以内のものを除く)に「第1号様式棟別概要追加書類」に必要な事項を記載して添えて下さい。※印のある欄は記入しないで下さい。2.3.4欄は、代理者、設計者又は工事監理者が建築士事務所所属している時は、その名称を書き、住所はその事務所の所在地を書いて下さい。4.5欄は、未定ときは、後で定まってから工事着手前に届出て下さい。6欄の、「ハ」8欄及び16欄の「ニ」は該当するものを○で囲んで下さい。7欄は、できるだけ具体的に書いて下さい。容積率の施設(誘導車路、換車場所及び乗降場を含む。)の用途に供する部分の床面積を書いてください。16欄の「チ」及び「リ」は、木造の場合のみ記入して下さい。16欄「タ」は別紙にその概要を記入して添えて下さい。数字は、算用数字を用い、単位はなるべくメートル法を用いて下さい。ここに書きあらわせない事項で特に確認を受けようとする事項は、15欄又は別紙に記載して添えて下さい。

◆簡易耐震診断制度に必要な図面の例◆

①建築確認申請等の図面がある場合は、その図面を提出して下さい。



②図面がない場合は、方眼用紙に間取りを記入して下さい。



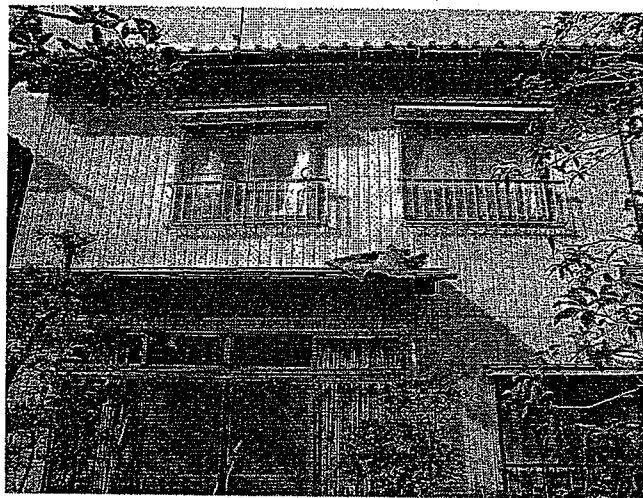
建物の写真

建物名称： 石川県邸

【外観】



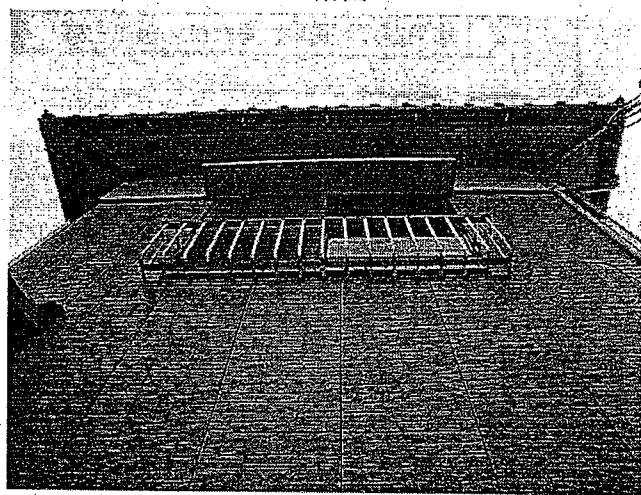
北面 (正面)



南面



東面

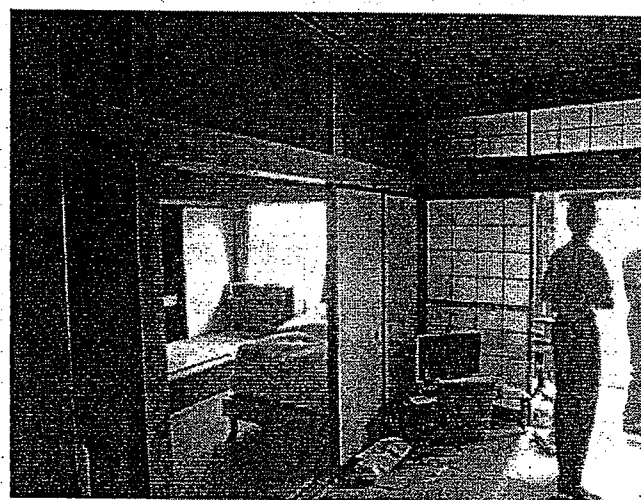


西面

【内部】



1階 ホール



1階 和室